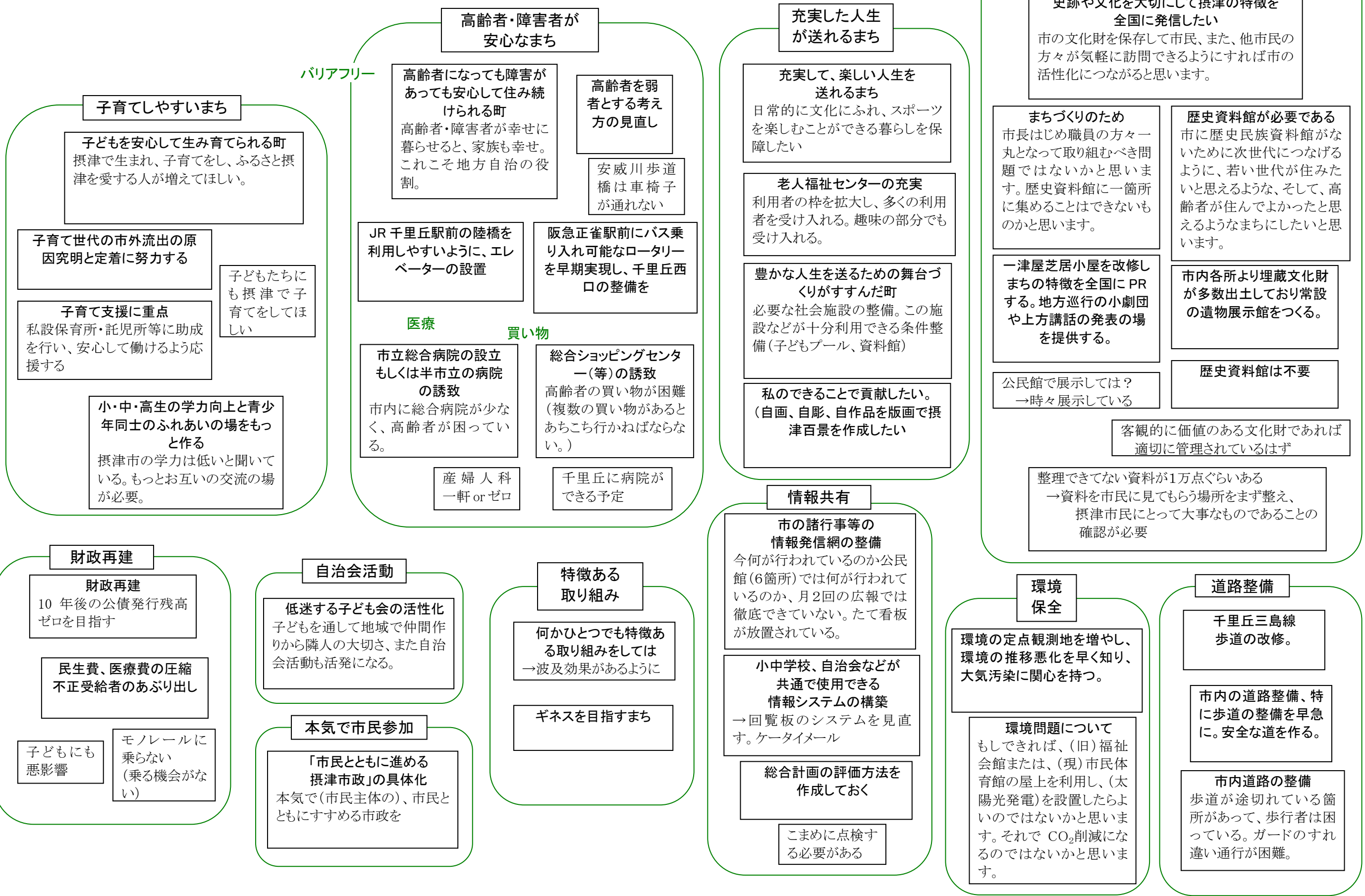


第2回 摂津市まちづくり市民会議 ～今後10年間 摂津市は何に力を入れるべきか～ (くらし部会②)



子育てしやすいまち

子どもを安心して生み育てられる町
摂津で生まれ、子育てをし、ふるさと摂津を愛する人が増えてほしい。

子育て世代の市外流出の原因究明と定着に努力する

子育て支援に重点
私設保育所・託児所等に助成を行い、安心して働けるよう応援する

子どもたちにも摂津で子育てをしてほしい

小・中・高生の学力向上と青少年同士のふれあいの場をもっと作る
摂津市の学力は低いと聞いている。もっとお互いの交流の場が必要。

財政再建

財政再建
10年後の公債発行残高ゼロを目指す

民生費、医療費の圧縮
不正受給者のあぶり出し

子どもにも悪影響

モノレールに乗らない
(乗る機会がない)

バリアフリー

高齢者・障害者が安心なまち

高齢者になっても障害があっても安心して住み続けられる町
高齢者・障害者が幸せに暮らせると、家族も幸せ。これこそ地方自治の役割。

高齢者を弱者とする考え方の見直し

安威川歩道橋は車椅子が通れない

JR千里丘駅前の陸橋を利用しやすいように、エレベーターの設置

阪急正雀駅前にバス乗り入れ可能なロータリーを早期実現し、千里丘西口の整備を

医療

市立総合病院の設立もしくは半市立の病院の誘致
市内に総合病院が少なく、高齢者が困っている。

産婦人科一軒 or ゼロ

買い物

総合ショッピングセンター(等)の誘致
高齢者の買い物が困難(複数の買い物があるとあちこち行かねばならない。)

千里丘に病院ができる予定

充実した人生が送れるまち

充実して、楽しい人生を送れるまち
日常的に文化にふれ、スポーツを楽しむことができる暮らしを保障したい

老人福祉センターの充実
利用者の枠を拡大し、多くの利用者を受け入れる。趣味の部分でも受け入れる。

豊かな人生を送るための舞台づくりがすすんだ町
必要な社会施設の整備。この施設などが十分利用できる条件整備(子どもプール、資料館)

私のできることで貢献したい。
(自画、自彫、自作品を版画で摂津百景を作成したい)

情報共有

市の諸行事等の情報発信網の整備
今何が行われているのか公民館(6箇所)では何が行われているのか、月2回の広報では徹底できていない。たて看板が放置されている。

小中学校、自治会などが共通で使用できる情報システムの構築
→回覧板のシステムを見直す。ケータイメール

総合計画の評価方法を作成しておく

こまめに点検する必要がある

歴史・文化の発信

史跡や文化を大切に摂津の特徴を全国に発信したい
市の文化財を保存して市民、また、他市民の方々が気軽に訪問できるようにすれば市の活性化につながると思います。

まちづくりのため
市長はじめ職員の方々一丸となって取り組むべき問題ではないかと思えます。歴史資料館に一箇所を集めることはできないものかと思えます。

歴史資料館が必要である
市に歴史民族資料館がないために次世代につなげるように、若い世代が住みたいと思えるような、そして、高齢者が住んでよかったと思えるようなまちにしたいと思えます。

一津屋芝居小屋を改修しまちの特徴を全国にPRする。地方巡行の小劇団や上方講話の発表の場を提供する。

市内各所より埋蔵文化財が多数出土しており常設の遺物展示館をつくる。

公民館で展示しては？
→時々展示している

歴史資料館は不要

客観的に価値のある文化財であれば適切に管理されているはず

整理できてない資料が1万点ぐらいある
→資料を市民に見てもらう場所をまず整え、摂津市民にとって大事なものであることの確認が必要

環境保全

環境の定点観測地を増やし、環境の推移悪化を早く知り、大気汚染に関心を持つ。

環境問題について
もしできれば、(旧)福祉会館または、(現)市民体育館の屋上を利用し、(太陽光発電)を設置したらよいのではないかと思います。それでCO₂削減になるのではないかと思います。

道路整備

千里丘三島線歩道の改修。

市内の道路整備、特に歩道の整備を早急に。安全な道を作る。

市内道路の整備
歩道が途切れている箇所があって、歩行者は困っている。ガードのすれ違い通行が困難。

特徴ある取り組み

何かひとつでも特徴ある取り組みをしては
→波及効果があるように

ギネスを目指すまち

自治会活動

低迷する子ども会の活性化
子どもを通して地域で仲間作りから隣人の大切さ、また自治会活動も活発になる。

本気で市民参加

「市民とともに進める摂津市政」の具体化
本気で(市民主体の)、市民とともにすすめる市政を